

AKAI[®]
PROFESSIONAL

MPK mini play

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

製品保証規定

1. 製品の保証期間はご購入日より一年間です。
2. ご購入時の納品書・領収書がご購入証明になります。紛失しないように大切に保管してください。
3. 保証期間内の無償修理はお買上げの販売店にご依頼の上、購入証明をご提示ください。
4. 贈答品などでお買上げ販売店が不明な場合には、弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の移動や落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品の交換。
 - (ホ) 購入証明のご提示がない場合。
 - (ヘ) 購入証明にご購入日および販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
6. inMusic Japan は製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的および間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は inMusic Japan でのみ行われるものとしてします。
7. オークションなどを含む中古販売品・個人売買品・未開封品の二次販売等は本保証の対象外となります。

修理およびその他ご不明な点につきましては、弊社カスタマーサポート部へご連絡ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] inmusicbrands.jp

[サポート] www.inmusicbrands.jp/support/

ユーザーガイド

はじめに

同梱品

MPK mini Play mk3 本体
USB ケーブル
ソフトウェア・ダウンロードカード
ユーザーガイド（本書）

サポート

この製品に関する最新情報（ドキュメンテーション、技術仕様、システム要件、互換性情報など）および製品登録については、akai-pro.jp をご覧ください。

その他の製品サポートについては、akai-pro.jp/support をご覧ください。

クイックスタート

内蔵サウンドを鳴らす

注意：内蔵サウンドを鳴らすには、INTERNAL SOUNDS ボタンを ON にする必要があります。

ドラムサウンドにアクセスするには：本機には 10 種類のドラムキットが内蔵されています。DRUMS ボタンを押し、エンコーダーノブを回してお好きなドラムキットを選択してください。パッドを叩くとドラムサウンドが鳴ります。

キーボードサウンドにアクセスするには：本機には 128 種類のキーボードプログラムが内蔵されています。KEYS ボタンを押し、エンコーダーノブを回してお好きなキーボードプログラムを選択してください。キーボードサウンドは、本機の 25 鍵盤で演奏することができます。

ユーザー設定（お気に入り）をセーブするには：ユーザー設定とは、お気に入りのキーボードプログラム、ドラムサウンド、エフェクトノブの設定を保存したものです。ユーザー設定は、最大 8 つまでセーブすることができます。ユーザー設定をセーブするには、FAVORITES ボタンと INTERNAL SOUNDS ボタンを同時に押しながら、ユーザー設定のセーブ先にしたいドラムパッド（FAV1～FAV8）のいずれかを押しします。

ユーザー設定（お気に入り）にアクセスするには：セーブしたユーザー設定をロードするには、FAVORITES ボタンを押しながら、ユーザー設定を保存したドラムパッド（FAV1～FAV8）のいずれかを押しします。

ソフトウェアでのセットアップ

注意：本機をコンピューターなどに接続してソフトウェア音源を演奏する際は、**INTERNAL SOUNDS ボタン**を OFF にし、本機からの内蔵サウンドが鳴らない設定にすることを推奨します。これは、ソフトウェア音源と本機のスピーカーから聴こえる内蔵サウンドが同時に聴こえてしまうことを防ぐためです。

MPK mini Play mk3 を MPC Beats で使用する設定

1. まず、本機のリアパネルの POWER スイッチを **USB** に切り替えます。
2. 本機とコンピューターの USB ポートを通常の USB ケーブルで接続します。USB ハブを使用する場合は、電源付きの USB ハブをご使用ください。
3. MPC Beats を開き、**MPC Beats > Preferences > MIDI/Sync** の順にメニューを開きます。MIDI 入力デバイスとして「MPK mini Play mk3」と表示されるので、右隣の **TRACK ボタン** を押して本機を MIDI 入力デバイスとして設定してください（入力デバイス名は **USB Device** もしくは **USB PnP Audio Device** と表示される場合もあります。この場合いずれかを選択してください）。
4. MPC Beats 上のリストから使用するインストゥルメントを選択し、本機で演奏します。コンピューターに接続したスピーカーやヘッドホンから音が出力されます。

MPK mini Play mk3 を Garage Band で使用する設定

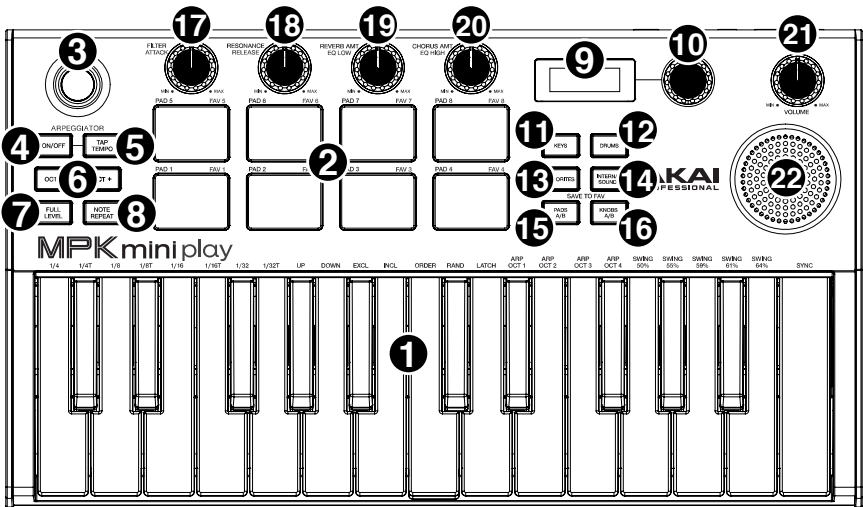
1. まず、本機のリアパネルの POWER スイッチを **USB** に切り替えます。
2. 本機とコンピューターの USB ポートを通常の USB ケーブルで接続します。USB ハブを使用する場合は、電源付きの USB ハブをご使用ください。
3. GarageBand を開き、**GarageBand > 環境設定 > オーディオ/MIDI** の順にメニューを開きます。MIDI 入力デバイスとして「MPK mini Play mk3」と表示されるので、本機を MIDI 入力デバイスとして設定してください（入力デバイス名は **USB Device** もしくは **USB PnP Audio Device** と表示される場合もあります）。
4. GarageBand 上のリストから使用するインストゥルメントを選択し、本機で演奏します。コンピューターに接続したスピーカーやヘッドホンから音が出力されます。

MPK mini Play mk3 をその他のソフトウェアで使用する設定

MPK mini Play mk3 を DAW のコントローラーとして使用する設定

1. まず、本機のリアパネルの POWER スイッチを **USB** に切り替えます。
2. 本機とコンピューターの USB ポートを通常の USB ケーブルで接続します。USB ハブを使用する場合は、電源付きの USB ハブをご使用ください。
3. DAW を開きます。
4. DAW の **Preferences**（環境設定） **Options**（オプション） **Device Setup**（デバイス設定）などのいずれかを開き、ハードウェア・コントローラーとして **MPK mini Play mk3** を選択し、そのウィンドウを閉じます。これで MPK mini Play mk3 はお使いの DAW と通信できるようになります。

トップパネル



1. **キーボード**：ベロシティ対応の 25 鍵盤です。**OCTAVE UP/DOWN** ボタンを押す事で、上いずれも最大 4 オクターブまで変更可能です。また、鍵盤は特定のコマンドの入力にも使用します。アルペジエーターのパラメータを設定するには、本機左上 **ARPEGGIATOR** セクションの **ON/OFF** ボタンを押しながら、任意の鍵盤を押します。**KEYS** ボタン押し、エンコーダーノブを回してお好きなキーボードプログラムをすると、鍵盤で演奏することができます。
2. **ドラムパッド**：パッドを使用すると、ソフトウェア上のドラムサンプル等を演奏する事が出来ます。パッドはベロシティ対応でとても反応が良く、直感的な演奏が可能です。**DRUM** ボタン押し、エンコーダーノブを回す事でドラムキットを切り替える事が可能です。また、**FAVORITE** ボタンを押しながらドラムパッド (FAV1～FAV8) のいずれかを押す事で、保存したユーザー設定をロードする事が可能です。
3. **X-Y コントローラー**：この 4 軸のサムスティックを使用し、ピッチベンドの MIDI メッセージや MIDI CC メッセージを送信します。
4. **ARPEGGIATOR ON/OFF ボタン**：このボタンでアルペジエーターの ON/OFF を切り替えます。アルペジオが Latch (固定) の状態でこのボタン押すとアルペジオ演奏が止まります。このボタンを押しながら鍵盤のいずれかを押すと、鍵盤の上に印字されているアルペジオ演奏の設定になります。鍵盤を押して選択できる設定の項目は以下の通りです。本機のキーボードの一番左の鍵盤上の印字から順に説明致します。
 - **タイムディビジョン**：以下の 8 つの鍵盤のいずれかを押して、アルペジオのレート (クオンタイズ：音符の単位) を設定します。
設定可能なレート：1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T
(T=Triplet：三連符)
 - **モード**：以下の 4 つの鍵盤のいずれかを押して、アルペジエーター機能のモードを選択します。

- **UP**：和音の一番低いノートから一番高いノートの順番でアルペジエーターの発音を繰り返します。
 - **DOWN**：和音の一番高いノートから一番低いノートの順番でアルペジエーターの発音を繰り返します。
 - **EXCL**：例えば、「ド・ミ・ソ」のアルペジエーターの場合「ド、ミ、ソ、ミ、ド、ミ、ソ、ミ、ド」のようにアルペジエーターの発音を繰り返します。
 - **INCL**：例えば、「ド・ミ・ソ」のアルペジエーターの場合「ド・ミ・ソ」、「ソ・ミ・ド」、「ド・ミ・ソ」、「ソ・ミ・ド」のようにアルペジエーターの発音を繰り返します。
 - **ORDER**：キーボードを抑えた順番でアルペジエーターの発音を繰り返します。
 - **RAND**：押さえた鍵盤のノートをランダムに繰り返し発音させます。
 - **LATCH**：キーボードから指を離れた後もアルペジエーターが演奏を続ける固定モードです。キーボードを押さえたままで他のキーボードを押さえるとアルペジオのコードのノートを追加することができます。指を離れた後に他のキーボードを押さえると新しいアルペジオが演奏されます。
- **オクターブ**：ARP OCT 1～ARP OCT 4 の 4 つの鍵盤のいずれかを押して、アルペジオのオクターブの範囲を設定します。
設定可能なアルペジエーター・オクターブ：1、2、3、4
 - **スイング**：以下の 5 つの鍵盤のいずれかを押して、アルペジオのスイングの設定を選択します。
設定可能なスイング設定：SWING 50%（スイング無しの状態）、SWING 55%、SWING 57%、SWING 59%、SWING 61%、SWING 64%
 - **SYNC**：この鍵盤を押すと、アルペジエーターは MPK mini Play mk3 の内部クロック、または外部ソースにアサインされます。
5. **TAP TEMPO ボタン**：このボタンを任意のスピードで数回タップすることで、アルペジエーターの BPM（テンポ）を変更できます。
アルペジエーターの BPM は、**ARPEGGIATOR ON/OFF ボタン**を押しながらエンコーダーノブを回すと、ディスプレイ画面を見ながら正確な値で設定することができます。
- 注意**：タップ機能は、アルペジエーターが外部 MIDI クロックに同期している場合は無効となります。
6. **OCTAVE-/+ボタン**：キーボードのオクターブ範囲を上下に移動します（上下いずれも最大 4 オクターブまで変更可能）。デフォルトのオクターブ位置より高いか低い位置に設定すると、対応する OCTAVE-/+ボタンのいずれかが点灯します。両方のオクターブボタンを同時に押すと、キーボードがデフォルトのオクターブ位置にリセットされます。
7. **FULL LEVEL ボタン**：このボタンを押すことで、FULL LEVEL モードがオンになり、パッドを叩く強さにかかわらず、MIDI 情報がフルレベル（ベロシティ 127）で出力されます。
8. **NOTE REPEAT ボタン**：このボタンを押しながらパッドを押すと、現在の BPM(テンポ) および **タイムディビジョン**の設定に基づくタイミングで、サンプルが繰り返し鳴ります。再度このボタンを押すと、NOTE REPEAT 再生は OFF になります。
9. **ディスプレイ画面**：サウンド、メニュー、調整可能なパラメータを表示します。
10. **エンコーダーノブ**：このノブを回し、内蔵サウンドとメニューオプションを選択します。
11. **KEYS ボタン**：このボタンを押すと、選択中のキーボードプログラム名がディスプレイに表示されます。この状態でエンコーダーノブを回すと、お好きなキーボードプログラムを選択することができます。

12. **DRUMS ボタン**：このボタンを押すと、選択中のドラムキット名がディスプレイに表示されません。この状態でエンコーダーノブを回すと、好きなドラムキットを選択することができます。
13. **FAVORITES ボタン**：このボタンと INTERNAL SOUNDS ボタンを同時に押しながらドラムパッド (FAV1~FAV8) のいずれかを押しすと、ユーザー設定をそのパッドにセーブすることができます。セーブしたユーザー設定をロードするには、FAVORITES ボタンを押しながら、ユーザー設定を保存したドラムパッド (FAV1~FAV8) のいずれかを押しします。
14. **INTERNAL SOUNDS ボタン**：このボタンで、鍵盤やドラムパッドで使用する内蔵サウンドの ON/OFF を切り替えます。内蔵サウンドを OFF にすると、MPK mini Play mk3 は USB ポートで MIDI を送受信のみ行う MIDI コントローラーモードとなります。このボタンと上記の FAVORITES ボタンを同時に押しながらドラムパッド (FAV1~FAV8) のいずれかを押しすと、ユーザー設定をそのパッドにセーブすることができます。
15. **PADS A/B バンクボタン**：このボタンで、パッドバンクの BANK A/BANK B を切り替えます。このボタンの文字は、BANK A 選択中は赤く、Bank B 選択中は緑色に点灯します。
16. **KNOBS A/B バンクボタン**：このボタンで、ノブバンクの BANK A/BANK B を切り替えます。
ノブ BANK A の機能名は白色、ノブ BANK B の機能名は赤色で各ノブの左側に印字されています。
このボタンの文字は、ノブ BANK A 選択中は赤く、ノブ Bank B 選択中は緑色に点灯します。
17. **FILTER/ATTACK ノブ**：この 270°回転可能なアサインノブは、MIDI CC メッセージを送信します。ノブバンクの BANK A/BANK B は KNOB A/B バンクボタンで切り替えることができます。
ノブ BANK A を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドのフィルターパラメータを調節できます。
ノブ BANK B を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドのアタックパラメータを調節できます。USB モードでは、このノブにアサインした MIDI CC メッセージを送信しません。
18. **RESONANCE/RELEASE ノブ**：この 270°回転可能なアサインノブは、MIDI CC メッセージを送信します。ノブバンクの BANK A/BANK B は KNOB A/B バンクボタンで切り替えることができます。
ノブ BANK A を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドのレゾナンスパラメータを調節できます。
ノブ BANK B を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドのリリースパラメータを調節できます。USB モードでは、このノブにアサインした MIDI CC メッセージを送信しません。
19. **REVERB AMOUNT/EQ LOW ノブ**：この 270°回転可能なアサインノブは、MIDI CC メッセージを送信します。ノブバンクの BANK A/BANK B は **KNOB A/B バンクボタン** で切り替えることができます。
ノブ BANK A を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドのリバースエフェクトのパラメータを調節できます。
ノブ BANK B を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドおよびドラムサウンドの EQ パラメータの低音域を調節できます。内蔵ドラムサウンドのパラメータを調整することのできるエフェクトは、この **EQ LOW** と EQ HIGH のみです。USB モードでは、このノブにアサインした MIDI CC メッセージを送信します。

20. **CHORUS AMOUNT/EQ HIGH ノブ**：この 270°回転可能なアサインブルノブは、MIDI CC メッセージを送信します。ノブバンクの BANK A/BANK B は **KNOB A/B バンクボタン** で切り替えることができます。ノブ BANK A を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドのコーラスエフェクトのパラメータを調節できます。ノブ BANK B を選択中は、このノブを調節して内蔵キーボードサウンドおよびドラムサウンドの EQ パラメータの高音域を調節できます。内蔵ドラムサウンドのパラメータを調整することのできるエフェクトは、この EQ HIGH と EQ LOW のみです。USB モードでは、このノブにアサインした MIDI CC メッセージを送信します。
21. **VOLUME ノブ**：内蔵スピーカーとヘッドホン出力からの音量を調節します。
22. **スピーカー**：鍵盤とパッドで演奏する音内蔵サウンドはここから聴こえます。

注意：本機にヘッドホンを接続している間、内蔵スピーカーからの音は出ません。

リアパネル



- POWER スイッチ**：このスイッチで本機に電力を供給する電源を、USB/BATT(電池駆動)間で切り替えます。USB ケーブルが接続されていない状態でこのスイッチを USB の位置に設定すると、電池節約のため MPK Mini Play mk3 の電源は OFF になります。
 - USB ポート**：この USB ポートを使用して本機に電力を供給します。また、コンピューターに接続し、ソフトウェア・シンセや MIDI シーケンサーに MIDI データを送信します。
 - ヘッドホン出力**：ヘッドホンを接続し、鍵盤やドラムパッドで演奏する内蔵サウンドをヘッドホンで聴くための端子です。また、1/4" (35mm) ケーブルで本機とスピーカーを接続することもできます。
- 注意**：ヘッドホン出力を使用している間、内蔵スピーカーからの音は出ません。
- SUSTAIN 入力**：フットペダル(別売)を接続する端子です。鍵盤を押さえてフットペダルを踏むと、鍵盤から指を離しても演奏した音が持続します。

ボトムパネル

- 電池ボックス**：USB バスパワーにて電力を供給しない場合は、単 3 アルカリ電池 4 本をこの電池ボックス内に取り付けてください。

付録

技術仕様

電源	USB バスパワーおよび単 3 アルカリ電池 4 本
サイズ (W x D x H)	317 x 178 x 58 mm
重量	0.86 kg

※仕様は断りなく変更になる場合がございます。

商標およびライセンス

Akai Professional と MPC は、米国および他の国々で登録された inMusic Brands, Inc. の商標です。

macOS は、米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

他のすべての製品名、会社名、商標、または商号は、それぞれの所有者のものであります。

AKAI[®]
PROFESSIONAL

akaipro.com

Manual Version 1.0